

(お知らせ)

令和元年8月28日
防衛省

令和元年8月の前線に伴う大雨に係る災害派遣について (12時00分現在)

※数値等は速報値であり、今後変わることがある。

※下線部は、前回報告からの変更箇所

1. 概要

令和元年8月の前線による大雨に伴い、8月28日(水)08時04分、佐賀県知事から陸上自衛隊西部方面混成団長に対し、航空機による情報収集及び人命救助等に係る災害派遣要請があった。

2. 防衛省・自衛隊の対応

(1) 活動部隊 陸自 西部方面特科連隊第4大隊(久留米)、第4通信大隊(福岡)、第4偵察戦闘大隊(福岡)、第4高射特科大隊(久留米)、第4後方支援連隊(福岡)、西部方面混成団(久留米)、第4飛行隊(目達原)、九州補給処(目達原)、長崎地方協力本部、佐賀地方協力本部

(2) 主な対応状況

①活動部隊の状況

【28日(水)】

05時44分 防衛大臣の指示。

- 1 自治体及び関係省庁と連携し、避難や大雨・河川の状況等について情報収集に努めること。
- 2 被害が発生した場合に備え、万全な準備態勢を確立すること。
- 3 今後の状況推移に的確に対応し、人命最優先で災害対応に万全を期すこと。

08時04分 佐賀県知事から西部方面混成団長に対して、航空機による情報収集及び人命救助等に係る**災害派遣要請**。

08時50分 西部方面特科連隊第4大隊の初動対処部隊(人員約30名、車両約5両)が、孤立者救助のため武雄市に向け駐屯地を出発(11時54分より人命救助活動を開始)。

09時00分 第4通信大隊及び第4偵察戦闘大隊の地上映像伝送組(人員約10名、車両3両)が、情報収集のため多久市役所に向け駐屯地を出発。

09時00分 第4偵察戦闘大隊の隊員(人員約5名、車両2両)が、情報収集のため武雄市役所に向け駐屯地を出発。

09時30分 防衛省関係幹部会議を開催。

②連絡員(LO)の状況

○ 派遣先

長崎県庁、佐賀県庁、大野城市、久留米市、多久市役所、佐賀市役所、小城市役所、唐津市、江北町役場、伊万里市役所、武雄市役所、神崎市役所、吉野ヶ里町役場